

くずまき 議会だより



6年度の決算を認定

新庁舎2期工事完成 ~様々な機能が集約~

2p

6年度決算を見る ~決算の質疑など~

3p

今後の酪農畜産振興の考え方は ~5議員が一般質問~

11p

笑顔のつどい 67



表紙

町内保育園の
夏行事の様子
(関連16P)

6年度決算の状況

会計名		収入	支出
一般会計		77億9404万円	70億4666万円
特別会計	国民健康保険事業	8億8912万円	8億5899万円
	後期高齢者医療事業	9699万円	9243万円
合計		87億8015万円	79億9808万円



意見書を提出する馬淵代表監査委員（左から2人目）と樋口監査委員（左）

財政健全化判断比率は「健全」を維持

「財政健全化法」に基づく6年度の一般会計、特別会計、第3セクターなどの決算を含めた各指標は、いずれも基準を下回りました。

●健全化判断比率

各指標	6年度	5年度	比較
実質赤字比率 (15%)	赤字なし	赤字なし	-
連結実質赤字比率 (20%)	赤字なし	赤字なし	-
実質公債費比率 (25%)	7.1%	7.4%	△0.3
将来負担比率 (350%)	7.4%	比率なし	皆増

※各指標の()内の%は早期健全化の基準で、数値が低いほど健全な財政運営になります。

新庁舎2期工事完成

消防分署棟など様々な機能が集約



完成した大屋根広場「びっぐテラス」
(くずま～の壁面には旧庁舎の町章が設置されています。)

9月定例会議

9月定例会議は、9月5日から12日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、6年度会計の決算認定のほか7年度補正予算など20件が提出され、原案どおり「決定」しました。
一般質問は5人の議員が登壇し、町政に対して活発な議論が展開されました。

前年度比支出14億円減

一般・特別会計決算

6年度全会計の総支出額は、79億9808万円
で前年度比13億7655万円14・7割減少しました。

一般会計の支出総額は、70億4666万円
で前年度比12億466万円、14・6割減少しました。
主な要因は、庁舎等建設事業や清掃センター長寿命化修繕工事の減によるものです。

二つの特別会計の支出総額は、9億5142万円
で前年度比2732万円、2・9割増加しました。
積立基金残高は60億6035万円
で前年度比2億6681万円、4・2割減少しました。
そのことにより、将来負担比率が7・4割に増加しました。
一般会計決算の詳しい内容は、6・7ページをご覧ください。

監査委員の意見

徴収率の上昇と物価高騰対応施策を評価

6年度決算は全ての会計が黒字となりました。
歳入では、軽自動車税の現年課税分の収納率が100割となるなど、町税全体の徴収率が前年度を0・6割上回り、滞納処分等の徴収対策の取り組みを高く評価します。

また、近年は財政健全化判断比率が改善しており、基金への積立、公債費の任意繰上償還による将来負担の抑制など、財政健全化に努めています。
6年度は、物価高騰による影響を受けた町民に対する様々な施策が、きめ細かく実施されており、評価します。
今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。

議会を傍聴して



真剣な表情で議会を傍聴する千葉さん

千葉 翼さん(中村) 北海学園大学 法学部政治学科2年

今回、大学の夏休みを利用して初めて町議会を傍聴した。有権者として、地元の議会も機会があれば傍聴したいと以前から思っていた。
最初に議場に入って、傍聴席が議員席にかなり近いことに驚いた。おそらく他の地方議会よりも、より近い場所で傍聴が出来たのは魅力的であった。

一般質問を通じて、町(行政)も議員も、葛巻町の課題を認識し、次世代のことまで考えていると感じた。

また、少子高齢化といった人口問題を軸に様々な課題が山積していることを改めて認識した。

皆様の傍聴お待ちしております。

病院会計

病院会計は、事業収益10億3854万円に対し、事業費用が11億194万円、6340万円の純損失を計上、累積欠損金(赤字)が7億2253万円に増加しました。

年間延べ入院患者数は、1万585人で、前年度より959人減少、外来患者数も2万5344人で、前年度より1853人減少しました。

葛巻病院の患者数の状況

区分	6年度	5年度	比較
入院患者数	10,585人	11,544人	△959人
外来患者数	25,344人	27,197人	△1,853人

水道会計

水道会計は、事業収益が1億5315万円に対し、事業費用が1億9984万円で、4669万円の純損失を計上し、赤字決算となりました。

これにより累積欠損金が2億6984万円に増加しました。この主な要因は、資産の減価償却費が営業費用の54.6%を占めるほど多額であったことと、物価高騰による電力費等の施設管理経費の増加によるものです。

下水道会計

下水道会計は、6年度から企業会計に移行しました。

赤字決算の主な要因は、患者数減少による医業収益の減少と、新型コロナウイルス感染症入院施設等確保事業に係る県補助金の皆減によるものです。

事業収益が1億5335万円に対し、事業費用が1億5140万円で、195万円の黒字決算となりました。

経営の健全性を示す経常収支比率は101.3%となり、事業に必要な費用を使用料で賄えている状況とされる100%を上回っています。

監査委員の意見

病院会計は、医業収益の減少等により赤字決算となりましたが、経費削減に向けた取り組みを行い、6年度は在宅ケア室を設置し、訪問リハビリ及び訪問介護を開始するなど、在宅医療の拡充に努め、住民が安心して診療が受けられる医療体制の充実が図られました。

今後も、「国民健康保険葛巻病院経営強化プラン」に基づき、一層の経営改善を望みます。

水道会計は、減価償却費が多額であったことなどにより、赤字決算となりました。7年1月に行った料金改定により料金収入は増加するものの、今後も純損失は3000万円以上で推移することが予想され、施設整備を推進する際に一層の資金計画が重要となります。

水道事業の健全な運営を図るために「葛巻町水道事業経営戦略」に基づいた取り組みの実施を望みます。

下水道会計は、195万円の黒字決算となりました。

将来にわたって安定的な事業継続をしていくために収支均衡を意識しながら経常費用の抑制、収支計画の精査など、下水道事業の健全化に関する取り組みに努め、「町総合計画後期計画」等に基づいた取り組みの実施を望みます。

輝くふるさと常任委員会(辰柳敬一委員長)は、9月11日に各会計の6年度決算の審査を行い、予算が効果的かつ適正に使われているか、事業の実施効果や状況について確認しました。

主な質疑の内容をお知らせします。

自主財源の確保

柴田委員 町税の徴収率が95.7%と前年度比で0.6%上昇しているがその要因は。

住民会計課長 コンビニ納付や口座振替の推進等住民が納税しやすい環境を整備するほか希望により訪問徴収等を行っている。

また、町民の納税意識の高さをご理解、ご協力ご得られた結果だと考えらる。

畜産農家支援

深澤委員 畜産労働力負担軽減事業の財源と今後実施予定は。

農林環境エネルギー課長

県の地域経営推進費を活用し実施している。農家の要望も多い事業であり、国や県の動向も見ながら来年度以降の継続実施について検討する。

防犯灯の修繕

山岸委員 各地区からの防犯灯の修繕要望への対応状況は。

総務課長 6年度は30灯の修繕を行った。防犯灯の設置から10年程度経過しており、修繕が必要な案件が多くなっており順次対応している。防犯灯の無い箇所への追加設置は自治会を通じて要望を受けている。

起債残高

山崎委員 起債残高がここ数年増加傾向にあることについて、どのように受け止め、将来負担軽減のためのような対策を講じているか。

副町長 老朽化による町の公共施設の更新時期がある中、公共施設を計画的に更新するため、公共施設等整備基金を平成21年に創設し財源対策に取り組んできた。

また、大型事業に対する財源確保についても、交付税措置される過疎債や辺地債を活用する事を基本とするほかその時代に合わせた国の起債事業・対策事業を活用しながら対応している。

更に繰上償還を平成30年から進めており、6年間で合計14億円の繰上償還をしている。

賛成討論(要約)



山崎邦廣議員

6年度は、町で最重要課題と位置づけている人口減少対策及び地方創生に関する施策のほか、喫緊の課題である物価高騰対策に積極的に取り組まれました。また、6年度は総合計画後期計画の1年目の年であり、「いきいきと輝き続ける」ひと「誰もが住みたくなるまち」「地域資源を活かす」し「地域資源を活かす」し「各分野においてまちづくりが一層推進された。」

「いきいきと輝き続ける」ひと「」に関する取組では、保育園にエアコンの追加設置や葛巻高校の海外研修の再開により魅力化を図るなど、子育て環境や教育の充実が図られている。

「誰もが住みたくなるまち」としては、庁舎等建設2期工事が完成し、町民の利便性と快適性の向上、町のにぎわい創出が期待される。

「地域資源を活かす」し「地域資源を活かす」し「」では、森林環境譲与税を活用した森林保全特別対策事業のメニュー拡大による、より一層の森林整備の推進が期待される。

また、町の財政運営に係る各種財政指標も、総じて良好な状態が維持されている。

庁舎等建設事業等により、地方債残高が増加しているものの、交付税措置のある有利な起債の活用ほか、余剰財源などを活用した地方債の繰上償還や基金への積み増しなど、将来を見据えた財政健全化の取り組みに努めており、各事業が効果的かつ効果的に執行されたことを高く評価する。

企業会計決算の状況 (税抜き)

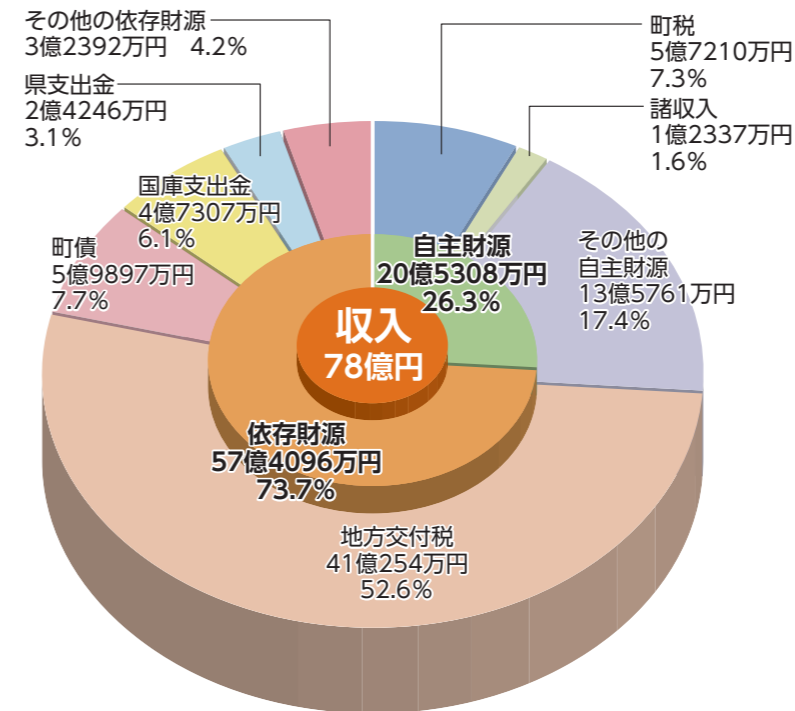
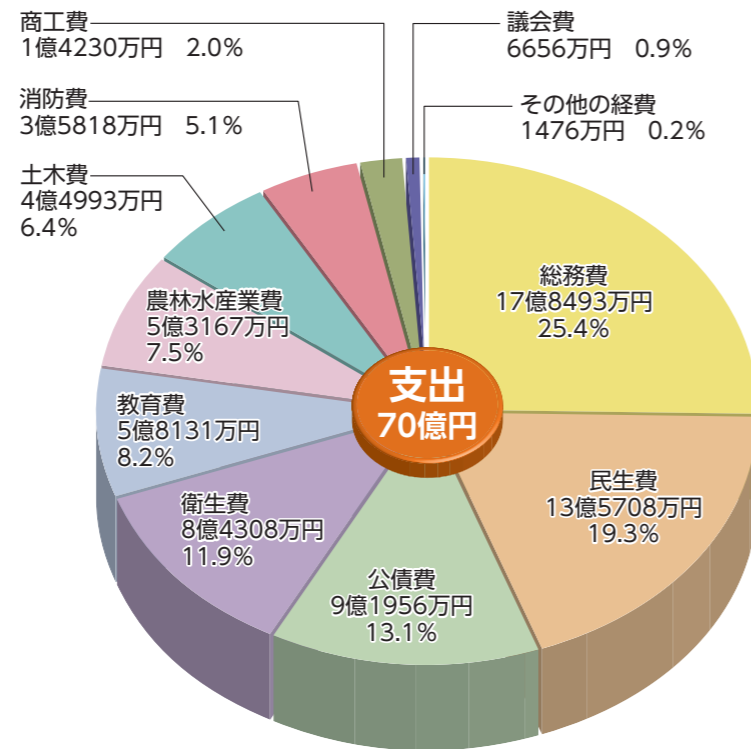
区分	病院会計			水道会計			下水道会計		
	6年度	5年度	前年対比%	6年度	5年度	前年対比%	6年度	5年度	前年対比%
事業収益(a)	10億3854万円	10億7259万円	△3.2%	1億5315万円	1億5209万円	△0.7%	1億5335万円		
事業費用(b)	11億194万円	10億8509万円	1.6%	1億9984万円	1億8381万円	8.7%	1億5140万円		
純損益(a)-(b)	△6340万円	△1249万円	△414.8%	△4669万円	△3171万円	△47.2%	195万円		
年度末未処理欠損金	△7億2253万円	△6億5913万円	9.2%	△2億6984万円	△2億2315万円	20.9%	195万円		

※下水道会計は6年度から企業会計に移行
※万円未満切捨

新庁舎完成により支出減

地方交付税が53%

項目	内容
総務費	町の財産管理や町税の事務などに充てる経費
民生費	高齢者や障がい者、保育所運営など社会福祉に充てる経費
公債費	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
衛生費	保健・衛生・環境などの業務に充てる経費
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業に充てる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などに充てる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理に充てる経費
消防費	防災や災害時の活動などに充てる経費
商工費	商工業や観光の振興などに充てる経費
議会費	議会の運営に充てる経費
その他の経費	災害復旧費、労働費、諸支出金、予備費などの経費



項目	内容	
自主財源 〔町で自力で収 入できるお金〕	町税	町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金
	諸収入	町税の延滞金や預金利子など
	その他の自主財源	繰入金などや、他の収入科目に含まれないお金
依存財源 〔国・県などから お金の交付〕	地方交付税	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町債	事業を行うために国や金融機関などから借りるお金
	国庫支出金	事業を行うために国からもらうお金
	県支出金	事業を行うために県からもらうお金
	その他の依存財源	地方消費税交付金、地方譲与税、自動車取得税交付金など

6年度一般会計支出を住民一人当たりになると (家計簿にたとえると…)

子どもへの仕送り
73,000円
繰出金 5.4%

食費
201,000円
人件費 14.9%

医療費など
119,000円
扶助費 8.8%

住宅ローンなど
176,000円
公債費 13.0%

年金掛金、保険料など
429,000円
負担金など 31.8%

光熱水費など
197,000円
物件費 14.6%

家の増改築など
154,000円
建設事業費 11.5%

1,350,000円
(7年3月末の人口) 5,217人

家の増改築費が16万円減ったわ

収入 総額は、77億9404万円、前年度比7億1620万円、8.4%増加しました。

支出 総額は、70億4666万円、前年度比12億4666万円、14.6%増加しました。

町税 は、5億7210万円、前年度比5270万円、0.9%増加しました。

町債 (借入金) は、5億9897万円、前年度比7億2009万円、54.6%減少しました。

地方交付税 は、41億254万円、前年度比5億686万円、4.0%増加しました。

町債 (借入金) は、5億9897万円、前年度比7億2009万円、54.6%減少しました。

国庫支出金 は、4億7307万円、前年度比5億2392万円、11.3%減少しました。

県支出金 は、2億4246万円、前年度比2億843万円、12.1%増加しました。

農林水産業費 は、5億3167万円、前年度比5億2392万円、1.5%増加しました。

教育費 は、5億8131万円、前年度比5億2392万円、10.9%増加しました。

衛生費 は、8億4308万円、前年度比8億555万円、1.4%減少しました。

商工費 は、1億4230万円、前年度比1億855万円、22.8%増加しました。

議会費 は、6656万円、前年度比6035万円、10.3%増加しました。

その他の経費 は、1476万円、前年度比2億7201万円、2.4%減少しました。

基金 (貯金) 残高は、60億6035万円、前年度比2億6681万円、4.2%減少しました。

町債 (借入金) 残高は、112億2265万円、前年度比2億7201万円、2.4%減少しました。

～岩手地区議員大会～

地域の共通課題解決へ



提案の説明をする藤岡徹議員

岩手地区議会議長会 要望提案内容 (要約)

- ① 広域的な観点からの道路整備促進
- ② 地域振興の観点からの道路整備促進
- ③ 県立高等学校の存続と魅力ある学校づくり
- ④ 農業振興対策の推進
- ⑤ 林業振興対策の推進
- ⑥ 人口減少問題の解決に向けた振興策支援
- ⑦ 空き家対策支援
- ⑧ テレビ共同受信施設の施設改修費に対する財政支援制度の創設
- ⑨ 再生可能エネルギーの利用推進について

道路整備促進など
要望9項目を決議

岩手地区議会議長会主催による、第72回岩手地区議会議員大会が7月4日、まき×まきホールで開催されました。構成する3町の議会議員、来賓として県市議会議長会長や町長など約120人が参加し、さらなる地域の発展を相互に確認しました。

この大会は、葛巻町、

岩手町、雫石町の3町議会が、共通する地域課題の早期解決に向けてお互いに協力して検討するために、毎年開催しています。

大会では、道路整備など9項目の要望事項を、各町の議会議員がそれぞれ提案。本町からは、藤岡徹議員が、持続可能な森林経営と森林の持つ環境保全機能を維持するための「林業振興対策の推進」と、人口減少問題に歯止めをかけ、地方創生の施策を推進するための「人口減少問題の解決に

9月定例会議で7年度補正予算や条例改正などの審議が行われました。主な内容は次のとおりです。

補正予算

◇一般会計(第2号)
6億4199万円追加し、総額を74億2161万円としました。
◇国民健康保険事業勘定特別会計(第1号)
3455万円追加し、総額を8億1208万円としました。
◇後期高齢者医療事業特別会計(第1号)
601万円追加し、総額を1億419万円としました。

条例改正

●職員の子育休等に関する条例等の一部を改正する条例
職員の育児・介護等と仕事の両立支援のための条例改正
●議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
選挙運動用のビラ及びポスター1枚当たりの単価改正

補正予算の主な内容

補正額	補正後の予算額
6億4199万円	74億2161万円
主な内容	
【歳出】	
■ 財政調整基金等積立金	5億9999万円
■ 高等学校教育振興事業費	717万円
■ ごみ焼却場管理経費	402万円
【歳入】	
■ 普通交付税	3億1362万円
■ 純繰越金	3億2444万円



ペットボトルや容器包装プラを圧縮するマルチコンパクタ(リサイクルセンター)

人事案件

●人権擁護委員の候補者の推薦
上小路隆男さん(田代)の推薦(再任)に同意



上小路隆男さん(田代)

財産取得

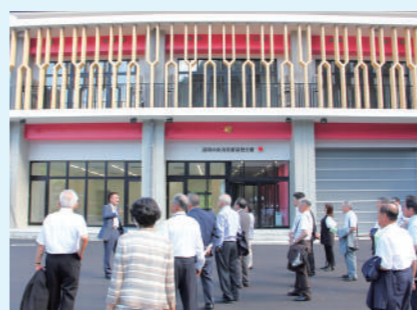
◇自動マルチコンパクタ1台
契約の相手方
東日本テクノ株式会社(北海道札幌市)
契約金額1500万円
納入期限8年3月31日

平庭地域市町村議会議員
連絡協議会研修会

8月5日に久慈市・九戸村・葛巻町の議会議員が一同に会し、様々な実践事例の調査研修と相互の連携を深めることを目的とした研修会が、葛巻町(くずまゝる)で開催されました。研修では庁舎等建設2期工事で完成した大屋根広場「びっくテラス」、消防分署棟、車庫棟を見学しました。



大屋根広場「びっくテラス」



消防分署棟(上)と車庫棟(下)



向けた振興策の支援」、エネルギーの地産地消を可能とするための新たな仕組み構築のための「再生可能エネルギーの利用推進」を提案しました。満場一致で承認された9項目は、県議会議員や県の関係機関、岩手県選



議長団を務めた深澤進議員

出国会議員、国の関係機関に要望を行う予定です。要望の主な内容は左上の表のとおりです。

葛巻病院 伊藤達朗院長の講演

議員大会終了後、葛巻病院の伊藤達朗院長による「患者・家族と医療者の関係再構築と」の講演が行われました。伊藤院長の講演に各議員は熱心に耳を傾けていました。



講演する伊藤達朗院長



健康アップ体操の様子

また、講演終了後に町スポーツ協会の神谷牧子氏を講師に「健康アップ体操」が行われました。



やまざき くにひろ
山崎 邦廣 議員

問 酪農畜産振興の現状と今後の取り組みの考え方は

答 効率的な生産を進めることが重要

また、長期的な対策として2年度から実施して

継続する考えである。

安定した経営を継続し

町では農業生産資材の価格高騰への短期的な対策として「畜産生産資材価格等高騰対策事業」を実施し、6年度は月齢24ヶ月以上の乳用牛及び肉用牛1頭当たり7千円の補助金を交付し、厳しい経営環境下にある畜産農家の経営継続を支援している。

更に県では、「いわて農業経営相談センター現地支援チーム」を設置し、大規模経営体等の巡回訪問を通じて各農家の現状把握を行い、県、普及センター、農協及び町の担当者間で経営状況を情報共有するなど相互連携を強化している。

町ではこれまで、足腰の強い酪農経営体を確立するため、耕作放棄地や遊休農地の有効活用、家畜排せつ物の適切な利用による循環型畜産の推進などにより、自給粗飼料の生産性の向上に取り組んできた。

町ではこれまで、足腰の強い酪農経営体を確立するため、耕作放棄地や遊休農地の有効活用、家畜排せつ物の適切な利用による循環型畜産の推進などにより、自給粗飼料の生産性の向上に取り組んできた。

議員 現状と今後の考え方は。

町長 町ではこれまで、足腰の強い酪農経営体を確立するため、耕作放棄地や遊休農地の有効活用、家畜排せつ物の適切な利用による循環型畜産の推進などにより、自給粗飼料の生産性の向上に取り組んできた。

議員 関係機関との連携を含む今後の酪農畜産振興の考え方は。

また、現状の課題や新たなニーズについて、県に要望を伝え、農家が安心して経営に向かうことができるよう支援し、持続発展的な畜産酪農の取り組みを更に進める。



町ホルスタイン共進会の様子

Next page

一般質問

今ここが聞きたい

9月8日、5議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。

議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

11ページ 山崎 邦廣 議員

1. 酪農畜産振興の現状と今後の取り組みの考え方について

12ページ 竹花 結 議員

1. 地方創生伴走支援制度について
2. 学童保育について
3. 保育園の給食提供について

13ページ 柴田 勇雄 議員

1. 人口減少に伴う町行政運営の今後の取り組み施策等について
2. 町職員の育児に伴う休暇・休業の取得状況等について

14ページ 辰柳 敬一 議員

1. 少子高齢化時代の町づくりについて

15ページ 山岸 はる美 議員

1. 菜たねの作付状況と周知について
2. 移住・定住・永住の支援策について
3. 小・中学校の配置について

議員の判断



〈議決結果〉

議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
7年度：補正予算			
議案第26号	一般会計（第2号） …6億4199万円増額し、74億2161万円に	可決	全員賛成
議案第27号	国民健康保険事業勘定特別会計（第1号） …3455万円増額し、8億1208万円に	可決	全員賛成
議案第28号	後期高齢者医療事業特別会計（第1号） …601万円増額し、1億419万円に	可決	全員賛成
条例改正等			
議案第29号	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 …職員の育児・介護等と仕事の両立を支援するための改正	可決	全員賛成
議案第30号	葛巻町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 …選挙運動用のビラ及びポスター1枚当たりの単価改正	可決	全員賛成
人事案件			
議案第31号	人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めること …上小路隆男さん（田代・再任）	同意	全員賛成
財産の取得			
議案第32号	財産の取得に関し議決を求めること…自動マルチコンパクトの購入相手方：東日本テクノ株式会社（北海道札幌市）契約金額：1500万円	可決	全員賛成
6年度：決算			
認定第1号	一般会計 …歳入総額77億9404万円、歳出総額70億4666万円	認定	全員賛成
認定第2号	国民健康保険事業勘定特別会計 …歳入総額8億8912万円、歳出総額8億5899万円	認定	全員賛成
認定第3号	後期高齢者医療事業特別会計 …歳入総額9699万円、歳出総額9243万円	認定	全員賛成
認定第4号	国民健康保険病院事業会計…収益の収入10億4414万円、収益の支出11億323万円、資本的収入1億7775万円、資本的支出2億4266万円	認定	全員賛成
認定第5号	水道事業会計…収益の収入1億6398万円、収益の支出2億440万円、資本的収入2億5527万円、資本的支出3億1285万円	認定	全員賛成
認定第6号	下水道事業会計…収益の収入1億5693万円、収益の支出1億5509万円、資本的収入2億2013万円、資本的支出1億4745万円	認定	全員賛成

※議長は採決に加わりません。

くずまきテレビ録画放送の予定

月日	時間	内容
11月7日（金）	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、議決
11月8日（土）	9時～	議案審査、議決
	17時～	議案説明、一般質問
11月9日（日）	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、議決



やまぎし み 山岸はる美 議員

問 菜たねの作付状況と周知は

答 返礼品やアンテナショップで販路

菜たね作付状況と周知

議員 遊休農地解消策として菜たねの作付面積と農家戸数の推移は。

町長 事業を開始した平成24年度は農家戸数5戸、112アールの作付面積だったが、6年度は18戸、571アールと増加している。

議員 菜たね油の商品としての販売利用状況は。

町長 収穫された菜たねは町が1キログラム当たり200円で買い取り、製品化している。製品化された菜たね油は300ミリリットルが660円、720ミリリットルが1540円で道の駅くずまき高原等での販売やふるさと納税の返礼品、イベントの抽選会の景品等で活用を図り、遊休農地解消対策のPRと販路拡大に取り組んでいる。



まちの駅くずまきで販売されているなあぶら

移住・定住・永住の支援策

議員 快適な住まいづくり応援事業、水洗化普及支援事業の利用状況は。

町長 快適な住まいづくり応援事業は、30万円以上のリフォーム工事を町内事業者が行う場合、補助対象経費の3分の1、最大50万円分をくずまき商品券で交付している。事業開始から15年で利用実績644件、交付総額1億2700万円となっている。

議員 空き家バンクの登録件数と実績は。

町長 平成22年度の制度開始からの総登録物件が70件となっている。そのうち、賃貸成立が28件、売買成立が24件となっている。

議員 新築住宅支援として町有地の分筆等の考えは。

町長 今後利用する見込みのない土地は、資産の有効活用の観点からも空き家バンク、宅地バンクと連携して進めていきたい。



葛巻小学校大運動会

小中学校の配置

議員 近隣の自治体では、生徒数減少による統合や協議を行っているケースがあるが、町の構想は。

町長 学校の統廃合は、児童生徒に遠距離通学を強いることと、子どもと地域とのつながりが希薄になることから、国の地方創生伴走支援制度の支援官の助言等を踏まえて慎重に検討していく。



たつやなぎ けいいち 辰柳 敬一 議員

問 少子高齢化時代の町づくりは

答 人口減少の中最大限のサービスを

人口減少に伴う葛巻病院の経営

議員 少子高齢化により、様々な弊害が生じているが、葛巻病院の経営は。

町長 町内唯一の公立医療機関として、一般的な外来診療、入院診療の他、リハビリ、救急、在宅医療サービスを行っている。更に、民間医療機関では提供困難な部門のサービスも担っている。

経営面では、患者総数は平成26年度の4万9051人から6年度には3万5929人となり26・8割の減となっているものの、収益は平成26年度に6億円、6年度は6億3900万円となり、6・3%増となっている一方、医療材料費、全国的な賃上げによる人件費の増加などにより、厳しい条件下にある。地域包括ケア病床の導入による高収益化や訪問看護、訪問リハビリの導入、地域連携室の設置による他院からの患者受け入れ調整等により、町民に信頼いただける病院としての安定的な経営に努めていく。

地域の消防団の定員確保

議員 消防団員の確保対策は。

町長 消防団員数は平成26年度の312名から6年度は256名となり、10年間で56名の減となっている。

町では、4年度に団員報酬や出動手当等の見直しを行ったほか、消防団が所有する資機材の整備など、処遇改善に努めてきた。引き続き消防団に入団しやすい環境づくりのほか、機能別団員や女性消防団員の確保に努め、地方防災の向上と安全安心な地域づくりに努めていく。



町道の草刈り作業（星野自治会）



部隊訓練を行う消防団員

クリーン行動などの自治会活動における参加者の高齢化と参加者数の減少

議員 自治会活動への支援は。

町長 自治会における地域活動を円滑に進めるため、平成18年度から地域担当職員制度を導入し、円滑な自治会活動をサポートしている。

また、活動を財政面から支援し、自治会館の整備、自治会組織の再編等、その時々ニーズに応じた支援を行っている。

今後の自治会活動については、それぞれの地域において、無理のない範囲で自主的かつ主体的な地域活動を推進していただきたいと考えている。町ではそれぞれの活動に対しての多様なニーズに応じた財政的・人的支援を講じていく。

くずまきの笑顔



町内各保育園の夏行事の様子



7月は町内各保育園で夏祭り等多くのイベントが開催されました。

4つの保育園では、保護者や保育士たちが手づくりで準備を行い、子どもたちは、スイカ割りやお化け屋敷、盆踊りなどを楽しみました。

園児みんなの笑顔が輝いた、楽しい夏の思い出になりました。

「くずまき議会だより」に対するご意見・感想をお待ちしております

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

7月 92,000円 (盛岡広域8市町議会議長会 会議及び意見交換ほか)

8月 76,500円 (県選出国会議員との懇談会 ほか)

9月 35,000円 (平庭闘牛大会しらかば場所 ほか)

編集後記

暑かった夏も過ぎ、朝晩の寒暖差に秋の深まりを感じる季節になりました。今後も議会だよりを通じて議会の活動や町政の動きを分かりやすくお伝えできるよう努めますので、何かお気付きの点がありましたら、気軽にご意見等をお寄せください。

広報常任委員会
委員 高宮 一明

広報常任委員会

委員長 山岸 はる美
副委員長 藤岡 徹
委員 竹柴 高 勇一
花田 宮 結雄

次の定例会議は**12月5日(金)**です。

森林認証した紙を使用しております。

